

未来の成人式を考える 市民会議

情報共有資料 2024年10月27日(日)、11月4日(月・祝)開催

本資料について

- この資料は、2024年10月27日(日)と11月4日(月・祝)に開催される「未来の成人式を考える市民会議」で参考にさせていただくために作成されています。
- この資料は、3つの章からなる本文と巻末資料で構成されています。
- この資料は、会議での話し合いのヒントになると思われることが記載されていますが、すべての事柄が書かれているわけではありません。会議ではご自身の経験やお調べになったことなど、この資料に書かれていないことでも自由にご発言ください。
- この資料の無断転載・複製などをご遠慮ください。

主催：札幌市

企画：第5次市民自治推進会議

協力：名古屋大学大学院環境学研究科 三上直之教授

① はじめに(2ページから4ページ)

- └市民会議の目的と重要性
- └市民会議の運営方法とプログラム
- └グループ討論の進め方とお願い

② 札幌市の成人式の状況(5ページから7ページ)

- └ 成人式とは
- └ 成人式の開催状況
- └ 成人式の抱える課題

③ 市民会議当日の論点(8ページから14ページ)

- └テーマと論点について
- └論点1 成人式の方針
- └論点2 実施主体、開催場所、内容
- └論点3 財源の確保
- └当日に向けて

④ 巻末資料(15ページから17ページ)

市民会議の目的

○札幌市の成人式(成人の日行事)の今後の方針を考える

○「市民の意見を的確に把握し市政に反映する」仕組みづくりに生かす

- この会議には2つの目的があります。
- 1つ目は、この会議の参加者に、成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか考えていただくことです。
- 2つ目は、成人式に興味のある方はもちろん、普段は市に意見を言う機会がない方や関心のない方にもご参加いただいた上で、お考えを話していただき、その話し合いの結果をもとに市が仕事を進めていけるような仕組みをつくるためです。

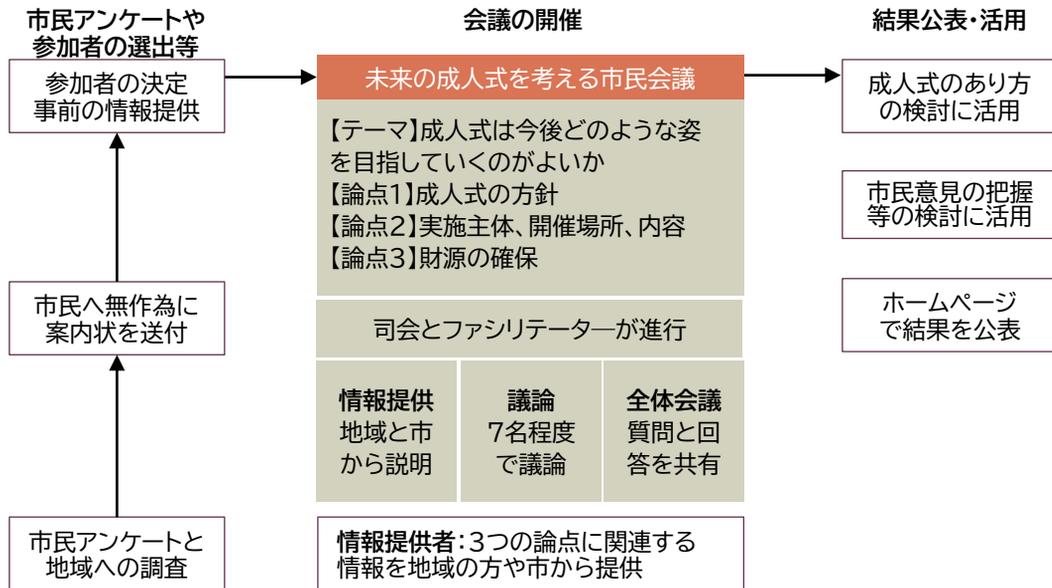
目的②の仕組みづくりの背景

○札幌が抱える課題を市民と一緒に考え解決するため、多くの市民が考えていることを把握し、生かしていくための仕組みが必要

- 札幌市では、日ごろ、窓口や電話、メールなどで市民からのご意見をお聞きしていますが、多くの方は、意見があっても日常生活の中で市に伝える機会は少ないのではないのでしょうか。
- そこで、今回はテーマに関心がある方だけではなく、せっかくの機会だから意見を言ってみようという方にも参加していただけるように工夫しています。また、年齢、性別、お住まいの区のバランスなども考え、さまざまな方々に集まっていただきます。
- そのような多様な方々が、成人式の抱える課題について、資料を読み、関係者から説明を聞き、意見を交換した上で、どのような方向性を望んでいるかを確認する試みになっています。
- 会議で得られた結果は、成人式の検討に生かすだけではなく、会議の方法自体も検証し、札幌の抱える他の課題についても、市民と一緒に考え、問い直すことにつなげていきます。

市民会議の運営方法

- 会議の前に行った市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にテーマと論点を設定しています。
- 討論のための情報提供や質疑の他、3回のアンケートによりお考えがどのように変わるのかも確認し、その結果を活用します。



プログラム(予定)

9:30-10:00	アンケート調査①、オリエンテーション
10:00-10:15	自己紹介
10:15-11:00	情報提供
11:00-12:00	アンケート調査②、第1部 グループ討論
12:00-13:00	お昼休憩
13:00-14:00	第2部 グループ討論
14:00-15:00	全体会議
15:00-16:00	第3部 グループ討論
16:00-16:30	発表(各グループで出た意見)
16:30-17:00	アンケート調査③、振り返り、結果の発表

※会議の進み具合によって、適宜休憩をはさみます

グループ討論の進め方

- 札幌市民の中から無作為(くじ引きのような方法)で選ばれた参加者が7名程度のグループに分かれて、休憩をはさみながら約3時間の討論を行います。
- 各グループに1人ずつ、討論をお手伝いするファシリテーターがいます。ファシリテーターは話し合いが円滑に進むよう進行をお手伝いしますが、意見や解説はしません。
- グループ討論での気づきや疑問は全体会議の場で共有し、出された意見についてファシリテーターから全体に向けて発表する機会があります。

グループ討論に当たってのお願い

- 論点に沿って、思ったこと、感じたことを率直にお話してください。成人式をめぐる人々のお気持ちやお考えはさまざまです。正解・不正解はありません。
- 自分とは異なる思いや考えにもしっかりと耳を傾けてください。相手の考えを批判・否定することがないようにお願いします。
- 討論していく中で意見が変わっても構いません。意見や考え方の変化も含めてお話してください。
- 各グループの中で合意を図ったり、意見を取りまとめたりする必要はありません。
- 討論の内容やアンケートの結果は個人が特定されない形で報告書などに引用させていただくことがあります。
- 討論の内容をはじめ、会議で収集するすべての情報・記録は主催者の責任において管理を徹底します。
- 個人情報保護や著作権保護などの観点により、当日のスライドや会議状況の写真撮影及びSNSでの情報公開について禁止させていただきます。

成人式(成人の日の行事)とは

- おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます「成人の日」の趣旨に基づいて実施される行事
- 法律上の決まりなどの実施に関するルールはない

- ・ 昭和23年(1948年)に制定された「国民の祝日に関する法律」では、「成人の日」は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日と定められています。
- ・ 成人の日の行事は、昭和31年(1956年)に、文部省が成人の日の趣旨を徹底するために適当な行事を実施することを都道府県教育委員会に通達し、全国で実施されるようになりました。
- ・ 現在も、法令上の決まりや実施の義務はありませんが、「成人の日」の行事であるということ踏まえ、地域ごとの実情に応じて企画・実施されています。

札幌市の成人式の記録

- 市が記念バッジを配布したり、市と各地区の団体が共催したりしていたこともある
- 昭和49年の通知で基本方針が定められた

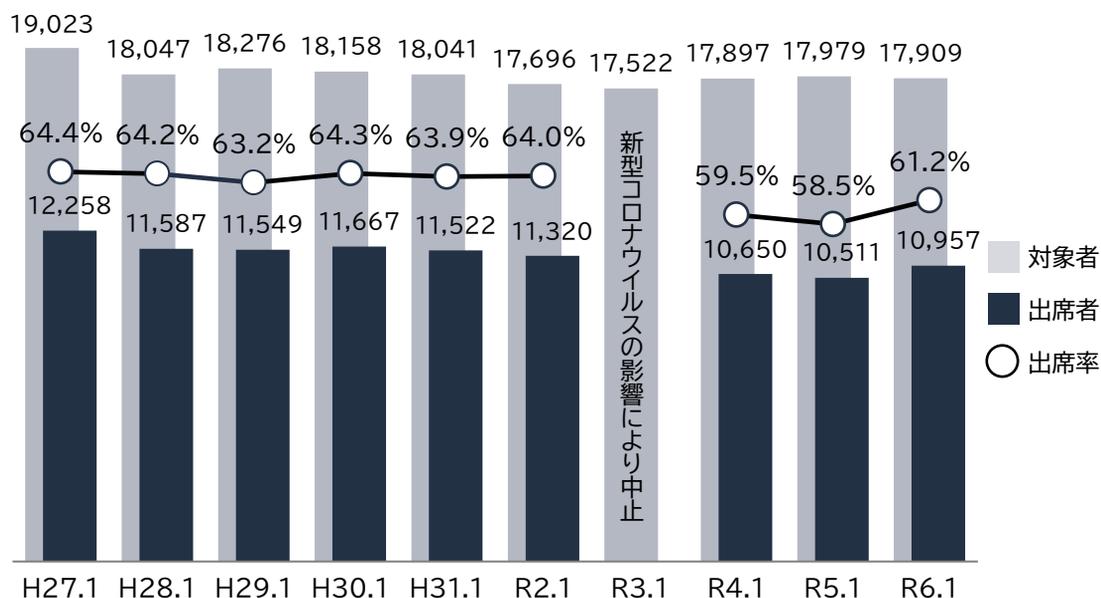
- ・ 昭和26年(1951年)に市が成人記念章(バッジ)を制定して式で配布したことや、昭和29年(1954年)に市及び各地区の団体が共催で成人の日の行事を行ったこと、昭和39年(1964年)に各地区青少年問題協議会が主催して市内41か所で開催されていたことなどの記録が残っています。(15ページ参照)
- ・ 昭和48年(1973年)に市が出した通知「昭和49年成人の日の行事について」によれば、基本方針として、「成人の日の行事は、区青少年育成委員会および関連地域諸団体が主催し、原則として、区単位に実施することとする」こと、市は補助金を「区単位で実施するために実施委員会に補助すること」、「各区役所は成人の日の行事が円滑に行われるよう事務補助をする」ことが定められていました。(16ページ参照)

開催状況

- 主催は各区の成人の日行事実施委員会(地域のボランティア)
- 内容は区ごとに異なる
- 式の対象者は約1万8千人、出席率は6割前後
- 財源は、市の補助金、企業からの協賛金、町内会からの負担金

- 昭和49年度に各区に成人の日行事実施委員会が設立されて以来、同委員会の主催で区ごとに成人式が実施されています。
- 内容も地域によって工夫を行ったうえで行われており(17ページ参照)、企画から当日の運営まで、多くの地域のボランティアの方々がかわり、若者の門出をお祝いするあたたかな地域の催しとなっています。
- 過去10年間の札幌市全体の式の対象者数は平均して約1万8千人、全体の出席率は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった令和3年度を除いて6割前後で推移しています。
- 各区の成人式にかかる予算は札幌市からの補助金のほか、地元企業からの協賛金や町内会から負担金を募ることなどで確保しています。

札幌市の成人式の対象者数・出席数と出席率の推移



成人式の抱える課題

- 地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足
- 会場費や人件費などの経費の増大

- 近年では、地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足が進行している状況であり、大きな課題になっています。
- また、昨今の物価上昇は、行事に影響を与えており、計画の見直しや節約を余儀なくされる状況が増えています。
- 実際に、市が今年の5～7月にかけて、各区の成人の日行事実施委員会の構成団体に課題をお聞きしたところ、人生の節目を地域としてお祝いしてあげたいというお気持ちがある一方で、①運営に携わる地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足、②会場費や人件費などの経費の増大といった課題が挙げられました。
- ①については、1日従事することが身体的にも難しくなってきたといった事情や、その負担軽減のため、市が主催し1か所で合同開催することを検討するべきという意見も寄せられました。
- ②については、地元企業の協賛金がこの先も継続して得られるかが不透明であるといったご意見のほか、市の補助金を増額してほしいとの要望も多く寄せられました。
- そのほかにも、これから20歳を迎える参加者の意見を聞いて、式に反映していくべきといったご意見もありました。

テーマと論点

○市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にテーマと論点を設定

【テーマ】成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか

【論点1】成人式の方針

【論点2】実施主体、開催場所、内容

【論点3】財源の確保

- テーマは、「成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか」とし、テーマを考える上で重要な3つの論点（「成人式の方針」、「実施主体、開催場所、内容」、「財源の確保」）とそれらに紐づいた問いが設定されています。
- このテーマと論点は、札幌市が事前に行った市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にして設けられたものです。
- 次のページからは、各論点の内容について、事前の調査で出された意見などを交えてお伝えします。
- ご自身の考えを深めるうえでのヒントとして、これからご紹介する成人式をめぐるさまざまな考えや意見を参考にしてください。

成人式の方針(何を大事にするのか)

Q1 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を重視するのがよいと思いますか。

これまで成人式は「成人の日」の趣旨に沿うものとして、参加者にとって、大人になったことの自覚と成人として自ら生き抜こうとする意欲を呼び起こすような行事として開催されてきました。しかし、そのような趣旨で成人式を開催すること自体に疑問の声もあがっています。そのため、今後の札幌市の成人式について、どのような視点や考え方を重視するのがよいかを考え、方針を決めておく必要があります。

【意見の例】

- 若者に責任のある大人としての自覚を芽生えさせるために厳粛な儀式が必要。
- 大事なのは地元の友人との再会であり、形式ばらない雰囲気であるべき。
- 人生の節目として式は必要。
- 時代の変化により式を行う意味が薄れている。

実施主体、開催場所、内容(誰が、どこで、どのように)

Q2 実施主体

運営について誰が主体的に担っていくのがよいと思いますか。

現在は各区の成人の日行事実施委員会が主体となり、地域の若者の門出を地域で祝うことにやりがいをもって実施されています。

一方で、高齢化や担い手不足といった課題もあり、式の運営自体を見直すべきという意見もあります。

そこで、このまま地域が開催していくのか、あるいは、行政などが主体となるのがよいのかを考える必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 地域が主体のままでよい

- 地域の特色を生かした手作り感のある式を実施することが可能であり、地元への愛着をはぐくむことにつながる。
- 地域のボランティアの方々の負担が大きい。

選択肢イ. 行政が主体となるのがよい

- 地域ごとの差があまり生じなくなる。地域のボランティアの方々の負担が軽減される可能性がある。
- 地域の若者を地域でお祝いしてあげたいという思いを叶えることが難しくなる。行政が実施すると形式的になる。

選択肢ウ. 新成人による実行委員会を組織するのがよい

- 若者が企画などに参加することにより、若者の意見を式に取り入れ反映させることができる。
- 予算等の都合で、若者が考えてくれた企画の内容をそのまま実現することが難しい可能性がある。

実施主体、開催場所、内容(誰が、どこで、どのように)

Q3 開催場所

どのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

現在は、市内10か所で開催していますが、合同開催を求める声もあることから、開催場所をどうするのがよいのかを選択する必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 区ごとの開催のままでよい

- ・ 地域密着型のイベントで親しみやすい。移動も少なく便利。
- ・ 大きな催しは難しい。

選択肢イ. 1か所に集まって合同で開催するのがよい

- ・ 大きな催しができる可能性があり、区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- ・ 移動が不便。地域ごとの特色が薄れてしまう。

選択肢ウ. 2～3区が集まって合同で開催するのがよい

- ・ 区ごとの開催よりも比較的大きな催しができる可能性がある。区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- ・ 移動がやや不便。地域ごとの特色がやや薄れてしまう。

実施主体、開催場所、内容(誰が、どこで、どのように)

Q4 内容

どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

各区共通なのは、主催者や来賓の挨拶・お祝いの言葉、二十歳の誓いであり、これに加えて地域ごとに異なる催しが行われています。内容に関しても様々な意見があり、何がふさわしいのかを考えてみる必要があります。(各区の催しは17ページ参照)

【意見の例】

- ・ 大人としての責任や役割を理解してもらうための内容は必要。会場や予算等の制約がある中でできることをやればよい。
- ・ 堅苦しい祝辞や挨拶は不要。若者の興味を引くために、費用がかかってもよいので有名なアーティストや芸能人を呼べばよい。

財源の確保(誰が、どのように)

Q5 財源

財源を確保していくために、だれの、どのような取組が特に重要だと思いますか。

財源は、各区の成人の日行事実施委員会が確保しており、平均的な予算の額は約175万円です(うち、市の補助金が約100万円)。しかし、企業から協賛金を確保することなどは地域にとって負担が大きく、物価上昇の影響もあり、安定的な財源の確保が課題です。そこで、財源を確保するに当たって、どのような手段がよいのかについて考える必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 市が補助する

- 地域の若者に必要な催しを市がしっかり支援するべき。
- 他の行政サービスにあてる資金が少なくなる。

選択肢イ. 各地域が協賛金などの確保に取り組む

- 地域の若者を祝うため、地域が財源を確保するべき。
- 地域の負担が大きい。

選択肢ウ. 市や各地域が寄付を募る

- 市や地域が今よりも幅広く財源を確保するべき。
- 安定して寄付を確保し続けるための広報活動が必要。

選択肢エ. 企業自らが寄付を行う

- 地域社会への貢献などのために企業が寄付するべき。
- 企業としての寄付の効果が不明確。

選択肢オ. 市民自らが寄付を行う

- 地域全体で新成人を応援するために市民が寄付するべき。
- 市民にとっての寄付の意義が分かりづらい。

選択肢カ. 式の参加者が参加費を負担する

- 式に参加する以上、参加者が費用を負担するべき。
- 費用を払ってまで参加したくない。

Q6 補助金

市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるとよいと思いますか。

札幌市では、昭和54年(1979年)に定められた「札幌市成人の日行事補助要綱」というルールに基づいて、各区の成人の日行事実施委員会に対して運営資金の一部を補助しています。

要綱に基づいて補助が開始された当初は、1区当たり75万円を補助していましたが、平成14年度に行事の内容を充実させ、出席率の向上を図ることなどを目的として増額され、現在は1区当たり約100万円になっています。

この金額に関しては、増額の要望がある一方で、その必要性を疑問視する意見もあります。

従って、市からの補助金について、どの程度の金額が適切なのかについても重要な論点になっています。

【ご意見の例】

- 昨今の物価高騰に伴い、経費が増大していることから補助金を増額するべき。
- 補助金は市の予算(主に税収入)から支出するもので限りがある。税金を投入する意味がないのではないか。

最後に

○この資料は成人式に対する考えを深めていただくためのヒント

○当日は思ったことや感じたことをご自由にお話してください

- お忙しい中、ここまでお目通しいただき、誠にありがとうございますでした。
- 資料を読むことを通じて、ある程度は、市民会議で話し合われる内容のイメージをお持ちいただけたのではないのでしょうか。
- 繰り返しになりますが、この資料では、ご自身の成人式に対する考えを深めていただくためのヒントとなるように、それぞれの論点に関する意見を参考にお示ししています。
- 当日は、この資料に書かれていないことであっても、成人式は今後どのような姿を目指していくべきかというテーマに関して、ご自身の思ったことや感じたことを自由にお話してください。

※札幌市公文書館所蔵

昭和49年成人の日行事について

このことについて、関係者と再三にわたり話し合いを進めてまいりましたが、下記のとおり基本の方針を得ましたのでご通知いたします。

記

1.昭和49年成人の日の行事の進め方について

成人の日の行事は、区青少年育成委員会および関連地域諸団体が主催し、原則として、区単位に実施することとする。

なお、従来地区ごとに関係地域諸団体が主催し実施してきた経過、また区内の会場等の都合から過渡的措置として当面その実情に合わせた行事を組むこともやむを得ない。

2.成人の日の行事にかかわる市補助について

補助金は、上記のように区単位で実施するための実施委員会に補助することとし、総額においては、各区ごとに著しい増減の差がないように検討する。

3.区役所の役割について

各区役所は、成人の日の行事が円滑に行われるよう上記実施機関の事務補助をする。

令和6年1月開催の成人式の会場

中央区…札幌コンサートホールKitara
北区 …札幌文化芸術劇場hitaru
東区 …北ガスアリーナ札幌46
白石区…アクセスサッポロ
厚別区…ホテルエミシア札幌
豊平区…カナモトホール
清田区…清田区体育館
南区 …アパホテル&リゾート(札幌)
西区 …札幌プリンスホテル 国際館パミール
手稲区…手稲区体育館

令和6年1月開催の成人式プログラム

【式典・祭事】

- ・オープニング演奏、国歌斉唱
- ・主催者あいさつ、来賓紹介、お祝いの言葉
- ・区内中学校教諭によるお祝いメッセージ動画(豊平区、南区)
- ・札幌交響楽団フルオーケストラによる祝賀コンサート(中央区)
- ・よさこい演舞(北区、清田区)
- ・札幌よしもとによるイベント企画(豊平区)・景品抽選会(北区)
- ・マスコットキャラクターとの記念撮影会(南区)
- ・小学生の夢返還セレモニー(手稲区)
- ・二十歳の誓い※代表者が将来に向けた抱負などを述べるもの

【コーナー等】

- ・着付け直しコーナー
- ・記念写真撮影コーナー
- ・中学校ごとの集合写真撮影(清田区)
- ・懇談コーナー(白石区)
- ・プレゼント抽選会(東区)
- ・おみくじコーナー(東区、白石区)
- ・お祝いメッセージコーナー(白石区)